

海の神



produced by

ヤマウキ ユタカ



五千人の職人が毎日



子豚をつくらしている



ここは子豚工場



と私が付くと  
老人になっていた

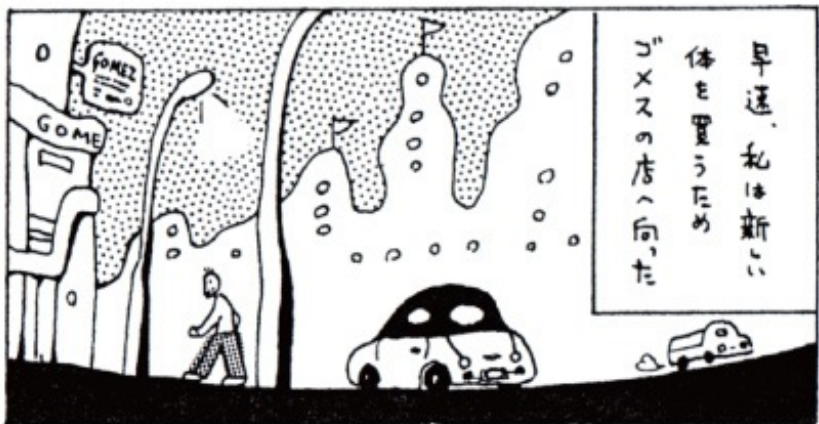


とここで働いていた私は

よし  
上出来  
だ

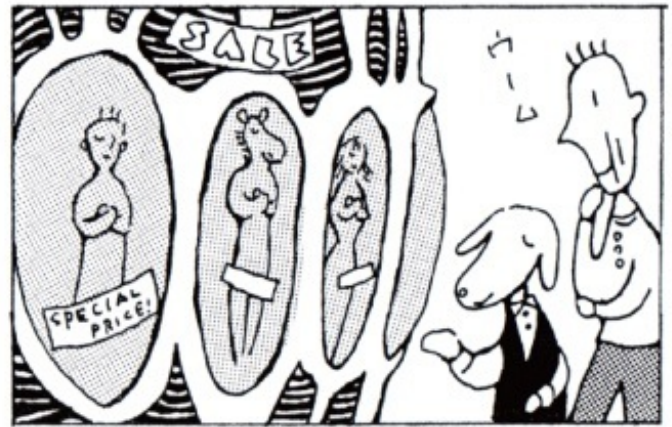


今夜は—



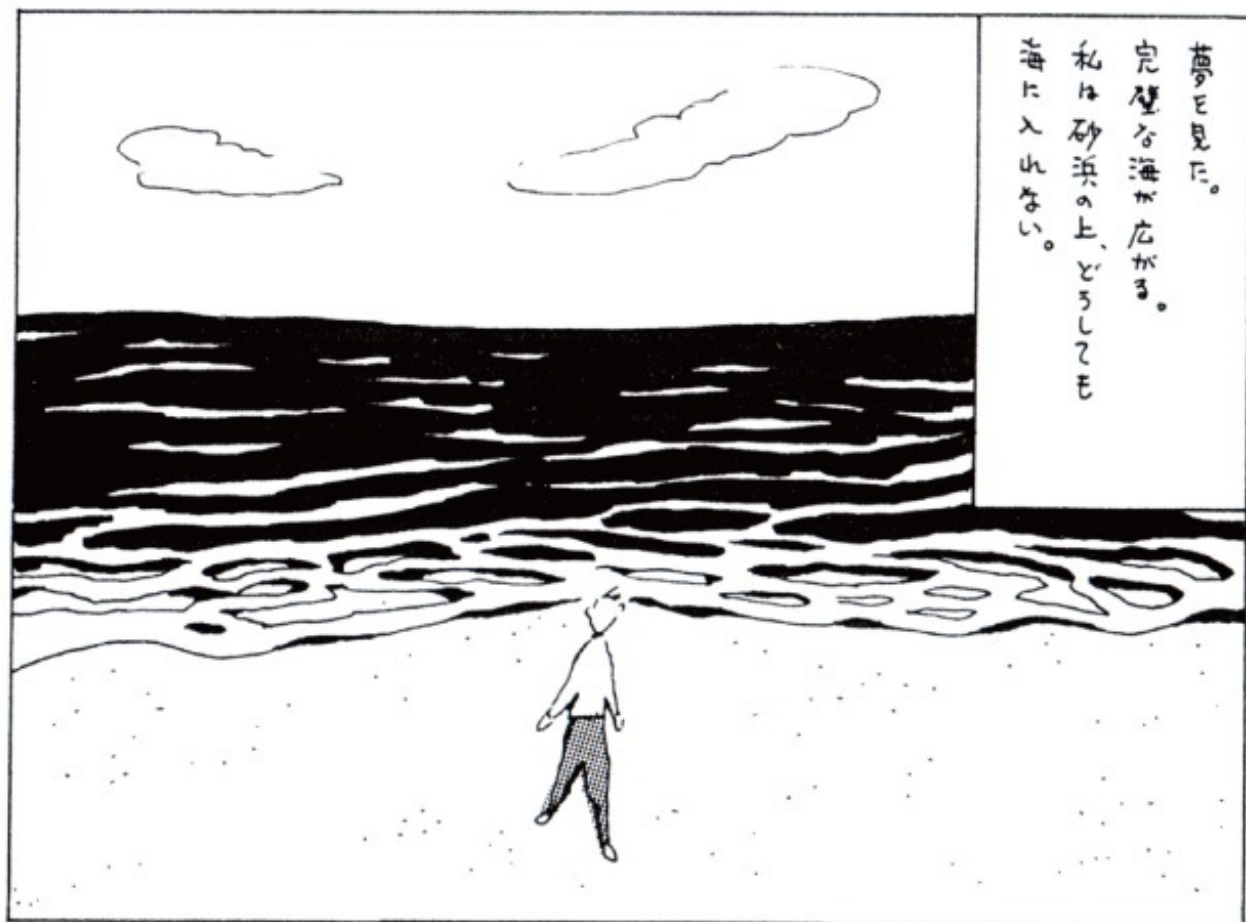
早速、私は新しい  
体を置こうため  
ゴメスの店へ向けた







昔を見た。  
完璧な海が広がる。  
私は砂浜の上、どうしても  
海に入れない。



目が覚めても  
空にはな、こいる



働いている時も



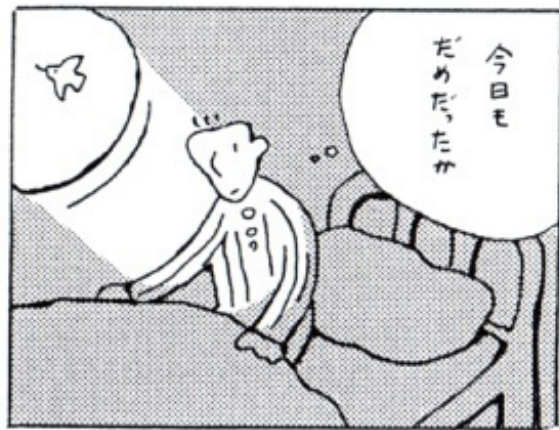
帰るとすぐに  
眠りについた



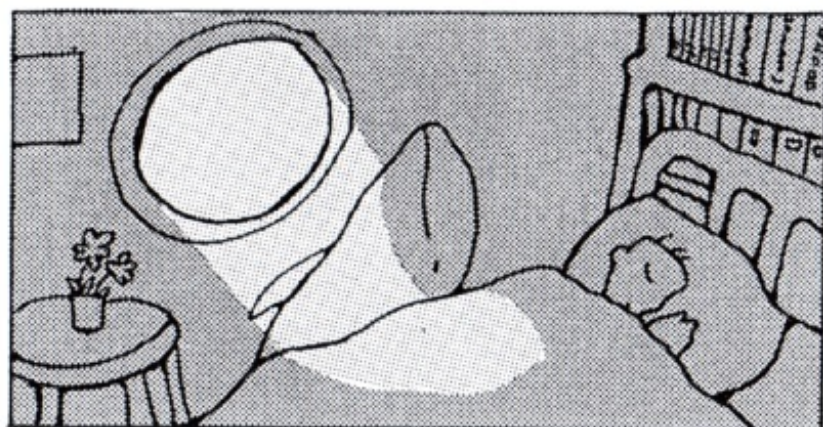
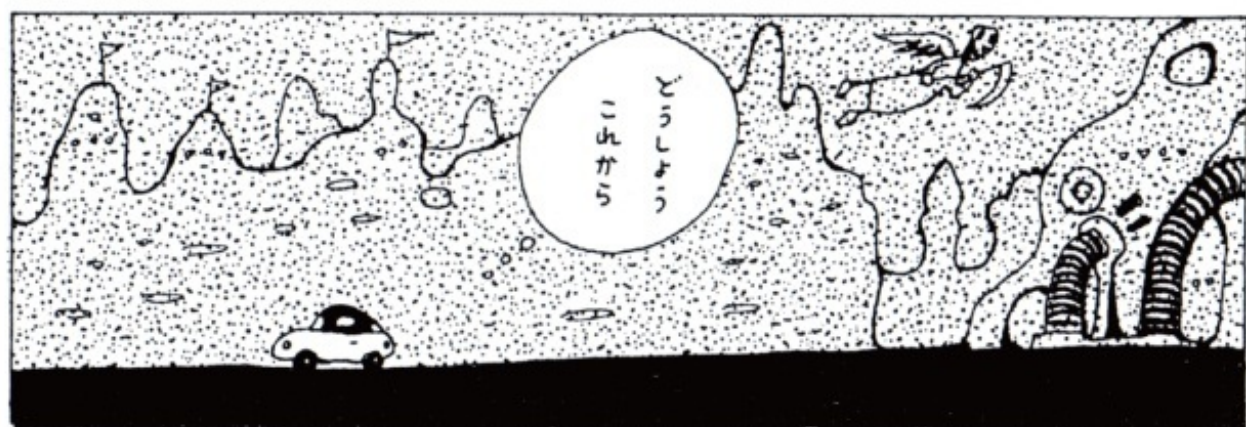
毎晩 同じ夢を見た  
しかしどうしても海に  
入ることができない



今日も  
だめだったか











よく見ると  
それはゴメスだ、た。



再び完璧な海が  
広がる。ふと遠くの  
人影に気が付いた。



そうだな…



ポッ  
ポッ



だからさ、たてし



君は  
僕のつくった…



振り向くと  
クジラ



その時  
誰かが肩をたたいた。



自由な  
自由な



いった、  
軒まなように  
別に豚でいること  
はよい、さ、そして  
僕は泳ぐのさ、  
いっせいで。



そうさ、  
君は僕に  
素晴らしい生き  
方を教えてくれ  
たんだ。向に  
だ、てなれる。

